

# 植東だより



令和5年12月15日  
第8号  
植田東小学校  
世帯配布

寒さが日に日に増して、紅葉していた木々が落葉し、校庭はすっかり冬景色となりました。子どもたちは元気いっぱい、寒い日にも運動場で元気に遊んでいます。今月は、学習のまとめの時期であるとともに、集団風邪などの予防に向け、健康面でも配慮が必要な時期でもあります。ご家庭でも、うがい・手洗いの励行など体調管理に十分ご留意ください。



## 1月の行事予定



月	火	水	木	金	土	日
1 元日	2	3	4 諸費引き落とし日	5	6	7
8 成人の日	9 始業式 3時間授業 11:40下校	10 40分4時間授業 12:15下校 給食なし 身体測定 (6・5年生) スクールカウンセラー来校	11 給食開始 身体測定 (4・3年生)	12 身体測定 (2・1年生)	13	14
15 身体測定 (あすひ組)	16 委員会活動 4年生5時間授業 スクールカウンセラー来校	17 スクールカウンセラー来校	18	19 避難訓練(3限)	20	21
22	23 新1年生入学説明会 (10:00) クラブ活動 スクールカウンセラー来校	24 4年生校外学習 (瀬戸蔵ミュージアム・ 品野陶磁器センター) 2年生校外学習 (名古屋港水族館) スクールカウンセラー来校	25 3年生校外学習 (名古屋市市政資料館)	26	27	28
29	30 スクールカウンセラー来校	31				

### 学校努力点の取り組みについて

テーマ

### 仲間と対話し、学び合う東っ子の育成 ～伝え合う力の育成に焦点を当てて～

本年度は、授業における各学習活動の場面で、「対話」を成立させるための伝え合う力の育成に焦点を絞り「仲間と対話し、学び合う東っ子の育成」というテーマに迫った学校努力点に取り組んでいます。自分の意見を伝えたり、相手の意見を適切に理解するために質問したりすることの「話すこと」、相手の意見を「聞くこと」

は、対話における基本スキルとして考えます。

学年の実態に応じて、前期は国語科で、後期は様々な教科領域でどのような手立てが有効なのかを明らかにしていきたいと考え、実践をすすめています。裏面に各学年の取り組みの一部をお知らせします。



## 【実践の取り組み】

特別支援学級の「作り方を説明しよう！伝えよう！」では、七夕の短冊の作り方を先生に説明する活動を行いました。ペアになって説明カードを作ったり、分担して説明するポイントを決めたりして意欲的に友達と話し合いました。話し合ったことを一生懸命に伝える姿が見られました。

1年生の「みつけて はなそう、たのしく きこう」では、挿絵を見て気付いたことを話型を使って、友達と話をする活動を行いました。話が續かない時は、「おたすけカード」を活用することで友達と話がどんどん盛り上がる場面があり、より活発に話をつなげることができました。

2年生の「話したいな、聞きたいな夏休みのこと」では、ペアで夏休みの思い出を発表し合い質問をしてスピーチ作りを行いました。友達の話をより詳しく知るために「質問カード」を活用し、質問することで話の内容がより具体的になり、イメージをしながら思い出発表スピーチを作ることができました。

3年生の「登場人物のせいかくを考えながら読もう」では、写真に題名をつけるために話し合いをする活動を行いました。写真を提示することで、目を見て気付いたことを友達に伝えたり質問したりして、写真にあった題名を話し合いながら決めることができました。

4年生の「写真などの図のよさを知り、活用しよう」では、小グループで写真を見ながら話し合いました。写真から読み取る際の観点（視覚や聴覚などの五感）を提示することで、考えを発表することができました。また、他者の意見を大切にし、自分とは違う考えがあることに気付くことができました。

5年生の「ディベート形式で話し合い」では、小グループに分かれ身近なテーマ「パン派ご飯派」について意見交換や主張を行いました。仲間と協力してタブレットを使い、テーマの主張をより詳しく調べて伝えました。相手の意見に合った質問をまとめて友達とたくさん話し合う姿が見られました。

6年生の「展開を考えて、表現を工夫して書こう」では、ウェビングマップを活用し言葉を書き出しながら次々とつなげて、アイデアを広げ考えを引き出し物語を作る活動を行いました。写真に写る人物から想像を膨らませ、友達と話し合うことで意見を共有して物語を書くことができました。

## 作品展 アンケート結果について

作品展のアンケートにご協力ありがとうございました。以下のような結果になりましたので、ご報告させていただきます。

### 1 子どもたちは、思ったことや伝えたいことを楽しく伸び伸びと表現できていると感じましたか。

よく感じた	75.9%	感じた	23.1%	あまり感じない	1.0%	感じない	0%
-------	-------	-----	-------	---------	------	------	----

### 2 作品が見やすい、または、引き立つように展示がされていましたか。

とてもよい	67.8%	よい	28.4%	あまりよくない	3.8%	よくない	0%
-------	-------	----	-------	---------	------	------	----

### 3 作品のよさを発見するなど、心に残るようなことはありましたか。

とてもあった	61.5%	あった	34.6%	あまりなかった	3.9%	なかった	0%
--------	-------	-----	-------	---------	------	------	----

### 4 子どもたちの作品を鑑賞して、作品のよさを発見したり、心に残ったりした点。

- ・ 子どもの発想力や想像力は無限だと思いました。それぞれに個性を感じる作品が多くありました。
- ・ みんな楽しんで、のびのびと工夫しながら作品づくりをしているのが伝わってきました。
- ・ 個性が出ている作品や芸術的に優れた作品、子供らしい作品など数多くあり、とても感心しました。
- ・ 自分の作品のある場所や、材料に何を使ったかなどを一生懸命教えてくれる様子から、頑張っ取り組んだことがとてもよく感じられました。
- ・ 構図や色づかいなど、鑑賞する人にどう見せ方をしたいか、子どもなりによく考えられていて感動しました。
- ・ 一つ一つとても丁寧に創作されていて、一生懸命取り組んだ姿が想像できました。
- ・ 子どもの成長を感じる機会で、とてもありがたいです。
- ・ 発想が豊かで細かいところまで工夫されていて驚きが多かったです。
- ・ 作品を通して、1年から6年までの成長が見られるのが良かった。あすひ組の作品も迫力があって良かったです。

また、以下のようなご意見をいただきました。一部ご紹介させていただきます。

- ・ 以前のように二年に一度は学芸会をやってほしいです。
- ・ 全日を平日開催にするのではなく、木曜～土曜日にする等、保護者が観覧しやすい日程に組んで頂けると嬉しいです。
- ・ 学年や作品のタイトルをもう少し分かりやすくしてほしい。
- ・ 絵の展示が一番上だったので、見にくかったし写真が撮りづらかったです。
- ・ 最終入場時間は、15分前でもよかったように思います。来年は作品展ではなく発表会のようなものを期待しています。

たくさんの皆様にアンケートのご協力をいただき、ありがとうございました。